

平成 23 年 7 月 19 日

コモンステージ仰木の里東自治会会長 殿

仰木の里東二丁目自治会会長 殿

学校法人 幸福の科学学園

副理事長

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年 7 月 12 日に「コモンステージ仰木の里東自治会並びに仰木の里東二丁目自治会に対する住民向け合同説明会開催の再度の要望について」と題する書面を受領いたしましたので、本件に責任のある当職から御返答申し上げる次第です。

これまで学園といたしまして、地元の住民の皆様に対する説明会を延べ十数回にわたり行ってきました。また、説明用の学園ニュースといたしまして 3 回にわたり各戸に配布させていただきました。昨年 11 月 3 日には仰木の里東 2 丁目役員様 5 名に対して、11 月 14 日にはコモンステージ仰木の里東自治会（当時は準備委員会）役員様 13 名に対して説明し、また 2 月 19 日にも午前、午後にご 2 自治会住民様への説明会を行いました。今後も住民の皆様には誠意をもって説明の努力を続けていく所存です。

前回の 5 月 13 日の書面でも述べましたように、先般いただいた質問については事実とことなる記述や事実を歪曲する記述、「信教の自由」を行き過ぎて侵害する可能性が強い記述、また学園那須本校の生徒のプライバシーまで侵害するような要求、社会的にみて考えられないような資料提出要求までが記載されており、それ相応に社会的責任が発生することが明白な文書でした。それとともにこうした内容を説明会の前提として回答を求め、資料の提出を求めておられ、私どもといたしましてはそのご趣旨に沿いかねることを御理解いただければと存じます。

現在、学校建設に対する冷静で前向きな質問やご意見をうかがう場を設定いたすべく、検討中でございます。今後も様々な方法を通じて何卒ご理解ご協力の程、よろしくお願いたします。

敬具